



雪印の緑肥作物特性表 (2018)

緑肥作物は、堆肥等のかわりに肥料効果が期待される作物として古くから利用されてきました。弊社では肥料効果だけでなく、「緑肥ヘイオーツ」に代表される線虫抑制効果が期待される緑肥の開発も行ない、近年、各地で注目され利用場面が多くなっています。

道内用

品種名	作物名	センチュウ抑制		緑肥の効果										利用			播種量 (kg/10a)	播種期 (月・旬)	特 性
		カタネグサレ	ダイズシスト	有機物の補給	空中チソの固定	菌根菌の増殖	透水性の改善	塩類除去	土壌保全	景観美化	防風・隔離作物	休閑	後作	間作	越冬	施設ハウス			
緑肥ヘイオーツ	エンバク野生種	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	10～15	4下～6中 7下～8中 8下～9上	初期生育旺盛、細葉・多葉で極多収。カタネグサレセンチュウ対抗作物。センチュウ対策は15kg/10a、9月播きは20kg/10a。
キカラシ	シロガラシ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	2～3	4下～6中 7下～8下	生育旺盛で多収。テンサイの前作に最適（収量性を改善）。鮮やかな黄色い花をつける。
辛神 ※※※	チャガラシ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	コート 1.0～1.5	露地：5月 ハウス：2～4月 8月 (ハウスも)	辛味の成分含量が高いアブラナ科緑肥。着蕾～開花始の茎葉部の多い時期にできるだけ細断して鋤き込む。ハウス等残肥が多い場合は無施肥でも可。景観緑肥にはキカラシのほうが良い。テンサイ根腐病、ホウレンソウ萎凋病、コムギ枯病の発病軽減効果が期待できる。
まめ助	ヘアリーベッチ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	5	5上～6中 7下～8中	小麦や早出し作物後に播種できるマメ科緑肥。根粒菌も着生。
藤えもん	ヘアリーベッチ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	4～5	5上～6中 7下～8中	耐湿性に優れ、根粒菌も着生。
寒太郎	ヘアリーベッチ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	5	5上～6中 9中～下	越冬性と耐湿性に優れる。長期栽培で雑草抑制が期待できる。
まめゆたか	まめ助5kg とちゆたか3kg 混播セット	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	8	5上～6中 7下～8下	直立性エンバク「とちゆたか」とベッチ類「まめ助」との混播。根粒菌の着生と8月下旬播種でも可能なセット。
ねまへらそう	スーダングラス	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	5	露地：6～7月 ハウス：5～8月	ヘイオーツに準じてネグサレセンチュウを減らす。秋播き小麦の休閑に最適。栽培期間が長く、極多収。ドリフト対策の障壁作物として利用。
つちたろう	ソルゴー	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	5	露地：6～7月 ハウス：5～8月	低温伸長性に優れ、初期生育が良好。種子が小粒でスタンド形成が良好。ドリフト対策の障壁作物として利用。 クリーニングクロープ利用は無施肥。サツマイモネコブセンチュウ対抗作物。
くれない	クリムソクローバ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	2～3	4下～6中 7下～8上	ダイズシストセンチュウ対抗作物。根粒菌により空中チソを固定し、地力を増強。深紅の花が景観美化に最適（春播きのみ開花）。
アンジェリア	ハゼリソウ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	2～3	5～6月	春播きで生育旺盛、被覆が早く雑草対策となる。綺麗な紫色の花が咲き、蜂花植物としても最適。花は8月まで楽しめる。前作で栽培するとネギの生育が良好（府県で実証）。
とちゆたか	エンバク	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	後作・休閑：10～15 間作：5～8	4下～6中 7下～8中	耐病・耐倒伏性の直立性エンバク。園芸作物や早春の防風作物に最適。カボチャの間作やタネバレイシの隔離作物として好評。ドリフト対策の障壁作物として利用。
R-007	ライムギ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	10～15	8下～9上(年内) 9中～下(越冬)	タマネギの後作緑肥に最適（保水力の増加や土を軟らかくする）。越冬させて早春の土壌侵食防止に最適。ドリフト対策の障壁作物として利用。カタネグサレセンチュウを抑制。
アカクローバ緑肥用	アカクローバ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	休閑：2～3 小麦間作：3～4	5～6月 4月（出来るだけ早く）	根粒菌により空中チソを固定し、地力を増強。ダイズシストセンチュウ対抗作物。小麦間作は適度に土壌水分があるうちに播種する。
緑肥用エンバク	エンバク	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	15～20	7下～8中	早生エンバク（春播きは不適）。
緑肥用トウモロコシ	トウモロコシ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	7,000～10,000粒/10a	5～6月	遊休地の地力対策に最適。除草剤による簡単な管理で、粗大有機物を確保。

都府県用

品種名	作物名	センチュウ抑制		緑肥の効果										利用			播種量 (kg/10a)	播種期			特 性
		※サツマイモ	カタネグサレ	ダイズシスト	有機物の補給	空中チソの固定	菌根菌の増殖	透水性の改善	塩類除去	土壌保全	景観美化	休閑	後作	間作	越冬	施設ハウス		東北・高冷地	一般地	西南暖地	
辛神 ※※※	チャガラシ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	生1.0 コート1.5	5月～6月 8下～9上 (年内利用)	3月～4月 10中～11上	2月～3月 10下～11中	土壌病害、サツマイモネコブセンチュウ対策に。
緑肥ヘイオーツ	エンバク野生種	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	10～15	4上～6上 8中～9上	3上～5下 8下～9中 10中～11上	2下～5上 8下～9下 10下～11下	ダイコン、ニンジン、ナガイモの線虫対策。キャベツ、ハクサイなどの根こぶ病対策に。
スナイパー	エンバク	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	8～10	—	8下～9中	9上～9下 9下～10上 離島(種子島等)	サツマイモネコブセンチュウ対策に、晩夏～冬の空畑を有効利用。 南九州など秋季温暖な地域では9月中旬～9月末の播種が望ましい。
とちゆたか	エンバク	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	間作5～8 すき込み 8～10	4上～6上 8中～9上	3上～5下 8下～9中 10中～11上	2下～5上 8下～9下 10下～11下	コンニャク、高原野菜の防風・敷ワラに。
たちいぶき	エンバク	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	8～10	—	8下～9上	8下～9中	サツマイモの線虫対策。

●：最適 ○：適する

※サツマイモネコブセンチュウの系統によっては抵抗性を示さないものがあります。

※※秋播き越冬栽培で茎葉4t以上すき込んだ場合に効果あり。

※※※アブラナ科野菜の根こぶ病発生圃場でのご使用はお避け下さい。

都府県用

品種名	作物名	センチュウ抑制					緑肥の効果				利用				施設 ハウス 越冬	播種量 (kg/10a)	播種期			特 性
		ネコブ ジャワ ※サツマイモ	ネグサレ アレナリア カタ	ナミイシユク クルミ	ダイズシスト	菌根菌の増殖	透水性の改善	塩類除去	土壌保全	防風・隔離作物	景観美化	休閑	後作	果樹草生			間作	東北・高冷地	一般地	
R-007	ライムギ		●	●			●	●	●	●	●	●	●		10～15	3下～5上 9上～10中	3上～4中 9下～12上	1下～4中 10上～12下	秋播きでキタネグサレセンチュウ対策に。 春播きで雑草管理や土壌流亡防止に。	
緑春	ライムギ		●				●	●	●	●	●	●	●		6～8	3下～5上 9上～10中	3上～4中 9下～12上	1下～4中 10上～12下	高原野菜や果樹類の敷ワラに。 果樹園の草生栽培。	
つちたろう	ソルガム	●	●				●	●	●		●	●			5	5下～7下 (露地) 5月～7月 (ハウス)	5中～8中 (露地) 5月～8月 (ハウス)	5上～9上 (露地) 5月～8月 (ハウス)	サツマイモネコブセンチュウ対策に。 ハウス、キュウリ、トマト、イチゴ、露地野菜の有 機物補給に。	
ねまへらそう	スダングラス	●	●	●			●	●	●		●	●			5	5下～7下 (露地) 5月～7月 (ハウス)	5中～8上 (露地) 5月～8月 (ハウス)	5上～8中 (露地) 5月～8月 (ハウス)	ダイコン、ニンジンの線虫対策。	
短尺ソルゴー	ソルガム		●				●	●	●	●			●		条播 1～2 散播 4～5	5下～7下	5中～8上	5上～8下	ドリフト、防風対策に。	
堆肥ソルゴー	ソルガム		●				●	●	●		●	●			2～3	—	—	5上～8中 2月～11月(沖縄)	地力増進に。	
グリーンソルゴー	ソルガム		●				●	●	●		●	●		●	4～5	5下～7下	5中～8上	5上～8下	ハウス、キュウリ、トマト、イチゴ、露地野菜の有 機物補給に。	
ヤヨイワセ	イソアライグサ		●				●	●	●				●		4～5	9上～10中	9下～10下	10上～11中 2下～3中	水田前作緑肥。	
サマーグラス	センビードグラス		●					●				●			5～10	6上～7中	5下～8上	5下～8下	草生栽培、法面に。	
雪印系 ナギナタガヤ	ナギナタガヤ		●				●	●	●			●			2～3	9上～9下	9中～10中	9下～11上	草生栽培 刈取り管理不用で省力化。	
藤えもん	ヘアリーベッチ						●		●	●	●	●	●	●	3～5	4上～5上 9上～10中	3上～4上 9中～11上	2中～3下 9下～11下	遊休地の雑草・地力対策、柿の草生栽培。水稻、大豆 の前作緑肥。 寒太郎との混播利用でミツバチの蜜源として長期利 用可。	
寒太郎	ヘアリーベッチ						●		●	●	●	●	●	●	3～5	4上～5上 9上～10中	3上～4上 9中～11上	2中～3下 9下～11下	寒・高冷地での遊休地の雑草・地力対策。水稻、大豆 の前作緑肥。	
まめ助	ヘアリーベッチ						●		●	●	●	●	●	●	3～5	4上～5上 9上～10中	3上～4上 9中～11上	2中～3下 9下～11下	遊休地の雑草・地力対策、柿の草生栽培。水稻、大豆 の前作緑肥。	
レンゲ	レンゲ						●		●	●			●		3～4	8中～9上	9上～10上	9中～10下	水田前作緑肥、景観美化。	
くれない	クレムソウ						●	●		●	●		●		2～3	4上～5上 9上～10上	3上～4上 9中～10中	2下～3下 9下～10下	景観美化、ダイズシストセンチュウ対策に。	
ネマキング	クロタリヤ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	6～9	7月(露地) 6月～7月 (ハウス)	5下～7中	5中～7下	キュウリ、トマト、メロン、スイカ、サツマイモの 各種線虫対策に。	
ネマックス	クロタリヤ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	6～9	7月(露地) 6月～7月 (ハウス)	5下～7中	5中～7下	キュウリ、トマト、メロン、スイカ、サツマイモの 各種線虫対策に。	
ネマコロリ	クロタリヤ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	6～8	7月(露地) 6月～7月 (ハウス)	5中～8中	5上～8上 2下～9下 (沖縄・ 奄美諸島)	キュウリ、トマト、メロン、スイカのサツマイモネ コブセンチュウ対策に。	
田助	セスパニア						●	●		●	●				条播4 散播5	6中～7中	5下～7下	5上～8中	休耕地の地力対策。 小麦、ビール麦、野菜の間作。	
ダイカンドラ	ダイカンドラ							●				●			5～10	5下～6下	5上～7中	4中～7中	果樹園の難作業場所に。	
サンマリノ	ヒマワリ						●		●	●	●				条播 1～1.5 散播 1.5～2	5下～6中	5中～7上	4中～8上	景観美化、小麦やタマネギの緑肥に。 バーティシウム病の発生圃場へは作付けを避ける。	
アンジェリア	ハゼリソウ							●	●	●	●		●		2～3	4上～5中	3上～4下 10下～11中	2下～3中 11中～12上	景観美化、地表流亡防止。 長ネギの前作緑肥。	
キラシ	シロガラシ						●	●	●	●			●		2～3	4上～5中	3上～3下 11上～11下	2下～3中 11中～12上	景観美化、小麦の前作に。	
ソイルクリーン	ギニアグラス	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	条播 0.3～0.5 散播 1.0～1.5	6下～7上	6上～8上	5中～8中	ダイコン、ニンジン、キュウリ、スイカ、メロンの 線虫対策に。	
ナツカゼ	ギニアグラス	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	条播 0.3～0.5 散播 1.0～1.5 コート 2.0～3.0	6下～7上	6上～8上	5中～8中	ダイコン、ニンジン、キュウリ、スイカ、メロンの 線虫対策に。	
ブルーグラスAR-1	ブルーグラス						●	●				●	●		3～5	4上～4下 9中～10上	3中～4上 9中～10下	3上～3下 9下～11中	果樹園の草生栽培。	
バビアグラス	バビアグラス		●				●	●				●			2～3	—	5下～7中	5上～7下	ミカンなどの果樹園の草生栽培。	
ボンサイ3000	トールフェスク						●	●				●			5～10	4上～5下 8下～9下	3中～4下 9下～10中	2下～4上 10上～11上	リンゴなどの果樹園の草生栽培。	
ヌーブループラス	カキアグラス		●				●	●				●			3～5	4上～5下 8下～9下	3中～4下 9下～10上	—	リンゴなどの果樹園の草生栽培。	
マンモスB	イソアライグサ		●				●	●	●			●	●		3～4	4上～4下 9中～10中	3中～4中 9中～10下	2下～4上 9下～11上	ナシなどの果樹園の草生栽培。	
リベンデル	シロクローバ						●			●	●	●			2～3	4中～5下 8下～9下	3中～4下 9下～10中	2下～4上 10上～11上	果樹園の草生栽培。	
アフリカントール	マリーゴールド	●	●	●	●	●		●	●	●	●				0.2～0.5	6上～7上	5下～7上	5上～7中	線虫対策と景観美化に(栽培日数として80日前後が必要)。	

●：最適 ●：適する

※サツマイモネコブセンチュウの系統によっては抵抗性を示さないものがあります。